

地域の特性を生かしながら活動している「地区社会福祉協議会(地区社協)」があります。今回は、各地区社協で行われている活動のなかから、3つの地区社協の活動についてご紹介します。

寿地区社協

みんなで自由に生き生きと交流できる場
“きらくなサロン”

「人と人の助け合いやつながり」を目標に活動している寿地区社協は、寿公園でのラジオ体操、敬老交流会等、さまざまな活動を行っています。それらの活動のなかでも特に中心となっているのは、高齢者ふれあいホーム気楽な家で毎月第1・第3月曜日に行われている「ふれあいサロンきらく」です。

このサロンは、10年以上前から開催しています。どなたでも参加ができ、毎回30人程度が参加し、お茶やお菓子を楽しみながら談笑したり、「カラオケ」、「輪投げ」、「体操」などの楽しいプログラムで交流を深めます。参加者の一人は「地域で支え合いながら生きている実感がもてる。みんなと知り合いになりとても楽しい」と、生き生きとした表情で語ります。

元々、このサロンは、部屋に閉じこもりがちに

なっていた人たちに外出の機会や他の人と交流する機会をもってもらいたいという強い思いから始まりました。地域とのつながりを感じながら、リラックスした気楽な空間のなかで回を重ねていくと共に参加者同士やボランティアとの交流も深まってきました。



カラオケは大人気!



輪投げの腕前はプロ級

寿地区の地域

扇町・寿町・長者町・松影町・三吉町の一部

石川打越地区社協

お互いを見守りあう「ふれあいサロン」

観光地、商業地、住宅地とさまざまな顔を持っており、ひとたび通りを歩けば下町の風情。町の象徴となっている地蔵坂をはじめ、急な勾配をもった地域の石川打越地区。中なかいいネ!地区別計画の目標のひとつとして掲げている「隣近所の住民同士が語り合え、自然と助け合いができるまち」を目指して、石川打越地区社協では、地域住民の交流の活性化と顔の見える関係づくりのための事業を実施しています。その事業の中心となっているのが、今年で13年目を迎えた高齢者を対象にした「ふれあいサロン」です。

毎月第2金曜日に諏訪神社で行われ、毎回の参加者は25人程度。健康についての講座や体操等の色々なプログラムや、その月に誕生日を迎えた方へのお祝いをしています。プレゼントのお花を受け取った参加者はたくさんの拍手のなかで満面の笑顔。参加者からも好評で、忘れられないひとときになっているようです。

このサロンはプログラムをみんなで楽しむだけでなく、例えば「当日あのひと病院に行くからこないわよ」と、参加者同士で見守りをしていることも。地域で生活している高齢者同士の支え合いの場にもなっていることがよい点であると石川打越地区社協の唐崎 旬代 会長は話します。地域の皆さんの明るい笑い声と、支え合いの気持ちによってサロンの交流の輪も広がっています。



中なかいいネ!おせつかいテーマソング「声かけよう」をみなさんと。

石川打越地区の地域

石川町、打越

第4北部地区社協

みんなで“創る”地区社協活動

古くからの住宅街で長く住んでいる方が多く、下町の風情が残る町で活動している第四北部地区社協。もともとご近所付き合いを大切にしている地区ですが、常に住民同士の「コミュニケーション」の場を意識して活動しています。

2年前、地区の活動拠点であった「北方老人憩いの家」が利用できなくなり、一時は地区社協の事業も活動休止となってしまいました。しかし、住民の「困った!」と協力を求める呼びかけに、会館を無償で提供してくれた自治会町内会や、親子が安心して集える場として協力を申し出てくれた幼稚園など、多くの人や組織が応えてくれました。

そして今では、再開した子育てサロンや高齢者サロン、高齢者食事会等に、多くの方が楽しみに参加されています。

そんな活動の一つ、高齢者サロン「ひとときの

会」、10年以上続くサロンです。書道、折り紙などのプログラムを、運営の担い手と参加者とが立場を分けずみんなで運営しています。今年度からは硬くなった関節をほぐし、歪んだ骨格を矯正し、血液の循環を活発にするとされる「自彊術(じきょうじゅつ)」のプログラムも仲間入りしました。このように、趣味のサークル活動や高齢者の健康づくりの活動を地域の財産と捉え、住民の皆さんとともに地区社協が創っています。



お習字



アソカ幼稚園で再開した子育てサロン「ひだまり」

第4北部地区の地域

北方町、小港町、諏訪町、千代崎町、本牧十二天、山手町の一部

区社協だより

平成24年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業報告

I. みんなで支えあう地域づくりのために

- ①福祉の啓発・広報活動

II. 住民の主体的活動への支援のための事業

- ①地区社協活動への支援
- ②地域ケアプラザとの連携・支援
- ③地域福祉保健活動への助成事業

III. 福祉教育やボランティア活動の活性化

- ①福祉教育の推進
- ②中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営
- ③子育て支援事業
- ④外出・社会参加の支援
- ⑤権利擁護事業
- ⑥生活福祉資金貸付事業

IV. 福祉の情報提供と相談

- ①情報提供
- ②相談
- ③小災害見舞金・交通遺児援護事業

V. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

- ①高齢者福祉
- ②障害者福祉
- ③移動情報センター事業

VI. 法人運営

- ①区社協の体制強化
- ②6団体事務の運営

平成24年度 一般会計決算報告

| | 金額(円) |
|----------------|-------------|
| 当期収入合計① | 98,681,890 |
| 当期支出合計② | 104,610,399 |
| 前期末支払資金残高③ | 27,303,913 |
| 当期末支払資金残高①-②+③ | 21,375,404 |

※詳細につきましては、ホームページに掲載します。

わたしたちがコーディネーターです! どうぞよろしくお願いいたします!

● ボランティアセンター

ボランティアのことなら
なんでもおまかせ♪
笑顔でお待ちしています!



ボランティアコーディネーター

● 送迎サービス



送迎コーディネーター&送迎ボランティア「葦の会」メンバー

「頼んでよかった」と思って
いただける送迎に努めています。
運転ボランティア募集中!
ご利用についてもお気軽に
お問い合わせください。

● 移動情報センター

障害をもった方の移動に
関する相談窓口です。
人材育成のための講座も
開催しています。



移動情報センターコーディネーター



“ボランティアにちょっと関心がある”あなたに
「できる時に」「できることを」初めの一步、踏み出してみませんか

中区ボランティアセンターでは、「自分にはどんなボランティアができるのかな?」と考えている方を応援します。秋に向けて、講座や体験プログラムを用意しましたので、ご参加ください。



ちょっとだけボランティアプロジェクトⅠ
「山下公園通り清掃活動&ミニ講座」

歩道の清掃活動とボランティアミニ講座もあります。会社の仲間やご家族でのご参加、大歓迎!!

開催日時 **7/20± 8/17± 9/21±**
 10:00~11:45 ※雨天中止

集合 **中区福祉保健活動拠点に10:00**
 (産業貿易センタービル4階)

持ち物 **軍手**

小・中学生は高校生以上の人と一緒に参加してください。

毎月 第3土曜日に開催しています



「誰もが」「できる事を」「できる時に」「できる所で」
なか4D倶楽部 メンバー募集!

東日本大震災復興支援活動として、イベントでの特産品販売や街頭募金活動を行っています。ご興味のある方は一緒に活動しませんか?

- 活動予定
- 減災活動ボランティア講座「家具転倒予防金具取り付け活動」
 - 災害ボランティアセンター設置訓練



はじめてボランティアプロジェクト第4回講座
「視覚障害者誘導法講座」

「ボランティアに興味はあるけど始めの一步がなかなか踏み出せない。」そんな方にピッタリのプロジェクト。6回シリーズの4回目は視覚障害者の方を安全に誘導するための講座です。

開催日時 **9/26(木)** 10:00~12:30

会場 **中区福祉保健活動拠点 (産業貿易センタービル4階)**

定員 **25人** 申込開始 **9月11日(水)**より先着順



ちょっとだけボランティアプロジェクトⅡ
「夏休みちょっとだけボランティアプロジェクト」

夏休み期間中に、福祉ボランティア活動してみたい学生の方のための参加プログラムです。

高校生・大学生コース **11コース** 中学生コース **6コース**

高齢者のお話し相手、障害のある子どもの遊び相手、などなど...



ちょっとだけボランティアプロジェクトⅢ
「デコレーションボランティア」

折り紙などで季節の飾りを作り、福祉施設へ届ける活動です。

開催日時 **9/21±** 13:30~15:00

会場 **中区福祉保健活動拠点 (産業貿易センタービル4階)**



中区手話入門講座

始めて手話にふれる方にぴったりな講座です。歌を交えながら楽しく学びます。

開催日時 **11/11・18・25・12/2**
 10:00~12:00 (月曜日・全4回)

会場 **中区福祉保健活動拠点 (産業貿易センタービル4階)**

定員 **30人** 申込締切 **10月25日(金)**まで
 ※応募者多数の場合は抽選

各講座のお問い合わせ・お申込みは...

中区ボランティアセンター

TEL:045-681-6664 / FAX:045-641-6078

Email: volunteer@nakasha.net ※FAXでお申込みの場合は、到着確認をお願いします。

善意銀行にご協力ください!

地域福祉事業を推進するために区民のみなさまや企業・各種団体のみなさまから、額の大小を問わず善意の寄付を年間を通じて募集しています。

例えば... ●バザーや催し物などの収益金の一部を
 ●暑気払い、懇親会やイベント会費の一部を
ご寄付いただくと...

広報よこはま・なか区版に、ご寄付いただいた方のお名前を掲載させていただきます。

ご寄付に対しましては、感謝状の贈呈や、継続してのご寄付・高額のものについては、中区社会福祉大会における社会福祉功労者顕彰の対象とさせていただきます。

善意銀行についてのお問い合わせは

中区社会福祉協議会 TEL:045-681-6664



**中区社会福祉協議会の
 公式ツイッターが
 できました!!**

中区社会福祉協議会の情報をツイッターで配信します。また、ホームページは携帯電話・スマートフォンからも見ることができます。ツイッターとあわせて是非ご覧ください。

ホームページ



ツイッター

